

# 2015年度決算の概要 及び 2016年度業績予想の概要

三井化学株式会社

2016年5月13日

本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

# 目次

## 1. 2015年度決算の概要

- 1)2015年度 事業概況およびトピックス … 1、2
- 2)決算の概要 … 3、4
- 3)セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (増減分析 対前年決算) … 5
- 4)営業外損益及び特別損益の内訳 … 6
- 5)貸借対照表 … 7
- 6)キャッシュ・フロー計算書 … 8

## 2. 2016年度業績予想の概要

- 1)2016年度のトピックス … 9
- 2)業績予想の概要 … 10
- 3)セグメント別 売上高・営業利益の予想 (対前年決算) … 11
- 4)営業利益推移 (14年度決算→15年度決算→16年度予想) … 12
- 5)事業セグメントの動向 … 13、14
- 6)営業外損益及び特別損益の内訳 … 15
- 7)キャッシュ・フロー計算書 … 16
- 8)連結経営データ … 17

## 3. 補助資料 … 18～31

# 1. 2015年度決算の概要

---

# 1) 2015年度事業概況およびトピックス

## <事業概況>

- ◆モビリティ： エラストマー、PPコンパウンド等における海外の需要好調が継続、また機能性ポリマーも、電子情報関連材料向けを中心に好調が継続。
- ◆ヘルスケア： メガネレンズ用材料、不織布等の海外需要拡大に伴って堅調に推移。
- ◆フード&パッケージング： 機能性フィルム・シートは、高付加価値分野における需要拡大、新製品拡販等により、順調に拡大。  
農薬は、国内外販売が堅調に推移。
- ◆国内石化事業については、内需堅調、設備稼働が高水準で推移。
- ◆大型市況製品の構造改革も予定通り進捗。  
ポリウレタン材料については、海外市況の低迷が継続。  
フェノールは、同業他社の新設立上げ影響等により、市況が軟化。また、年度後半にシンガポールにおける原料調達ネックが影響。

# 1) 2015年度事業概況およびトピックス

## <第4四半期のトピックス>

- ・三井化学アグロ タイSotus社の株式を追加取得（16年1月）
- ・インドにおけるバイオポリオールプラント営業運転開始（8千トン/年、16年1月）
- ・世界初のXDI大型プラント、大牟田工場にて営業運転開始（5千トン/年、16年3月）
- ・三井化学アグロ 新規水稻用殺菌剤「トルプロカルブ剤」の販売開始（16年3月）
- ・鹿島工場 TDIプラント停止（11.7万トン/年、16年3月）

## 2) 決算の概要

(単位：億円)

摘 要	14年度決算	15年度決算	増減	増減率	前回予想 (16.2.2発表)
売上高	15,501	13,439	△ 2,062	△13%	13,550
営業利益	420	709	289	69%	700
営業外損益	24	△ 77	△ 101	—	△ 100
経常利益	444	632	188	42%	600
特別損益	△ 86	△ 219	△ 133	—	△ 40
税金等調整前 当期純利益	358	413	55	15%	560
親会社株主に帰属する 当期純利益	173	230	57	33%	350
為替レート(円/US\$)	110	120	+ 10		121
国産ナフサ(円/KL)	63,500	42,800	△ 20,700		44,200
年間配当	5 円/株	8 円/株	+3 円/株	—	8 円/株

## 2) 決算の概要

(単位：億円)

摘 要	14年度決算	15年度決算	増減	増減率
有利子負債	5,487	4,730	△ 757	△14%
Net 有利子負債	4,967	3,934	△ 1,033	△21%
自己資本	4,062	3,819	△ 243	△6%
Net D / E レシオ (倍)	1.22	1.03	△ 0.19	—
自己資本比率 (%)	28.8	30.3	1.5	—

(単位：社)

摘 要	14年度決算	15年度決算	増減
連結対象会社数			
連結子会社	100	95	△ 5
持分法子会社	8	8	0
持分法関連会社	29	28	△ 1
連結対象会社計	137	131	△ 6

### 3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (増減分析 対前年決算)

(単位：億円)

セグメント	売上高			営業利益			増減内訳		
	14年度決算	15年度決算	増減	14年度決算	15年度決算	増減	数量差	交易条件	固定費他
ヘルスケア	1,382	1,513	131	91	107	16	21	13	△ 18
機能樹脂	1,745	1,675	△ 70	187	262	75	6	76	△ 7
ウレタン	1,548	1,122	△ 426	△ 35	△ 85	△ 50	△ 6	△ 50	6
基礎化学品	3,308	2,512	△ 796	△ 79	△ 37	42	△ 6	30	18
石化	5,844	4,913	△ 931	216	393	177	30	132	15
フード & パッケージング	1,292	1,319	27	91	139	48	21	25	2
その他	382	385	3	△ 51	△ 70	△ 19	-	-	△ 19
合計	15,501	13,439	△ 2,062	420	709	289	66	226	△ 3



## 4) 営業外損益及び特別損益の内訳

### 営業外損益 (単位：億円)

摘 要	14年度決算	15年度決算	増減
持分法投資損益	△ 1	△ 22	△ 21
金融収支	△ 23	△ 26	△ 3
為替差損益	52	△ 19	△ 71
その他の	△ 4	△ 10	△ 6
営業外損益 合計	24	△ 77	△ 101

### 特別損益 (単位：億円)

摘 要	14年度決算	15年度決算	増減
資産売却益	23	51	28
事業譲渡益	—	37	37
特別利益計 (A)	23	88	65
固定資産処分・売却損	45	56	11
減損損失	53	241	188
関連事業損失	—	10	10
その他の	11	—	△ 11
特別損失計 (B)	109	307	198
特別損益 合計 (A-B)	△ 86	△ 219	△ 133

# 5) 貸借対照表

(単位：億円)

摘要	15年3月	16年3月	増減	摘要	15年3月	16年3月	増減
流動資産	( 7,317 )	( 6,282 )	( △ 1,035 )	負債	( 9,405 )	( 8,157 )	( △ 1,248 )
現預金	520	796	276	買掛債務	1,642	1,183	△ 459
売掛債権	2,991	2,453	△ 538	有利子負債	5,487	4,730	△ 757
たな卸資産	2,913	2,407	△ 506	その他	2,276	2,244	△ 32
その他	893	626	△ 267				
固定資産	( 6,801 )	( 6,307 )	( △ 494 )	純資産	( 4,713 )	( 4,432 )	( △ 281 )
有形・無形 固定資産	5,064	4,536	△ 528	株主資本	3,671	3,824	153
[うち無形]	[ 728 ]	[ 402 ]	[ △ 326 ]	その他の包括利益 累計額	391	△ 5	△ 396
投資等	1,737	1,771	34	非支配株主持分	651	613	△ 38
合計	14,118	12,589	△ 1,529	合計	14,118	12,589	△ 1,529

## 6) キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

摘 要	14年度決算	15年度決算	増減
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	583	1,459	876
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 350	△ 364	△ 14
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	233	1,095	862
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 466	△ 790	△ 324
IV. その他	27	△ 29	△ 56
現預金等増減	△ 206	276	482

## 2. 2016年度業績予想の概要

---

2016年度業績予想の対比として使用する2014年度及び2015年度セグメント別の金額は、概算数値であり、監査を受けておりません。

# 1) 2016年度のトピックス

## <トピックス>

- 三井化学韓国支社を現地法人化（16年4月）
- 名古屋工場における高機能不織布設備の増設工事着工（1.5万トン/年、16年4月）  
（17年度営業運転開始予定）
- システムハウス メキシコ拠点稼働開始（16年4月）
- 大牟田工場 MDIプラント停止（6万トン/年、16年5月）
- 新規特殊イソシアネート2製品の量産化（2千トン/年、16年8月）
- シンガポールにおける「エボリュー®」プラント営業運転開始（30万トン/年、16年度）

## 2) 業績予想の概要

(単位：億円)

摘 要	15年度決算 (a)		16年度予想 (b)		増減 (b)-(a)	
	4-9月	年度	4-9月	年度	年度	%
売上高	7,086	13,439	6,000	12,500	△ 939	△7%
営業利益	414	709	270	700	△ 9	△1%
営業外損益	△ 2	△ 77	△ 40	△ 80	△ 3	—
経常利益	412	632	230	620	△ 12	△2%
特別損益	△ 1	△ 219	△ 30	△ 60	159	—
税金等調整前 当期純利益	411	413	200	560	147	36%
親会社株主に帰属する 当期純利益	285	230	100	360	130	57%

為替レート(円/US\$)                      122                      120                      110                      110                      △ 10

国産ナフサ(円/KL)                      48,000                      42,800                      33,000                      33,000                      △ 9,800

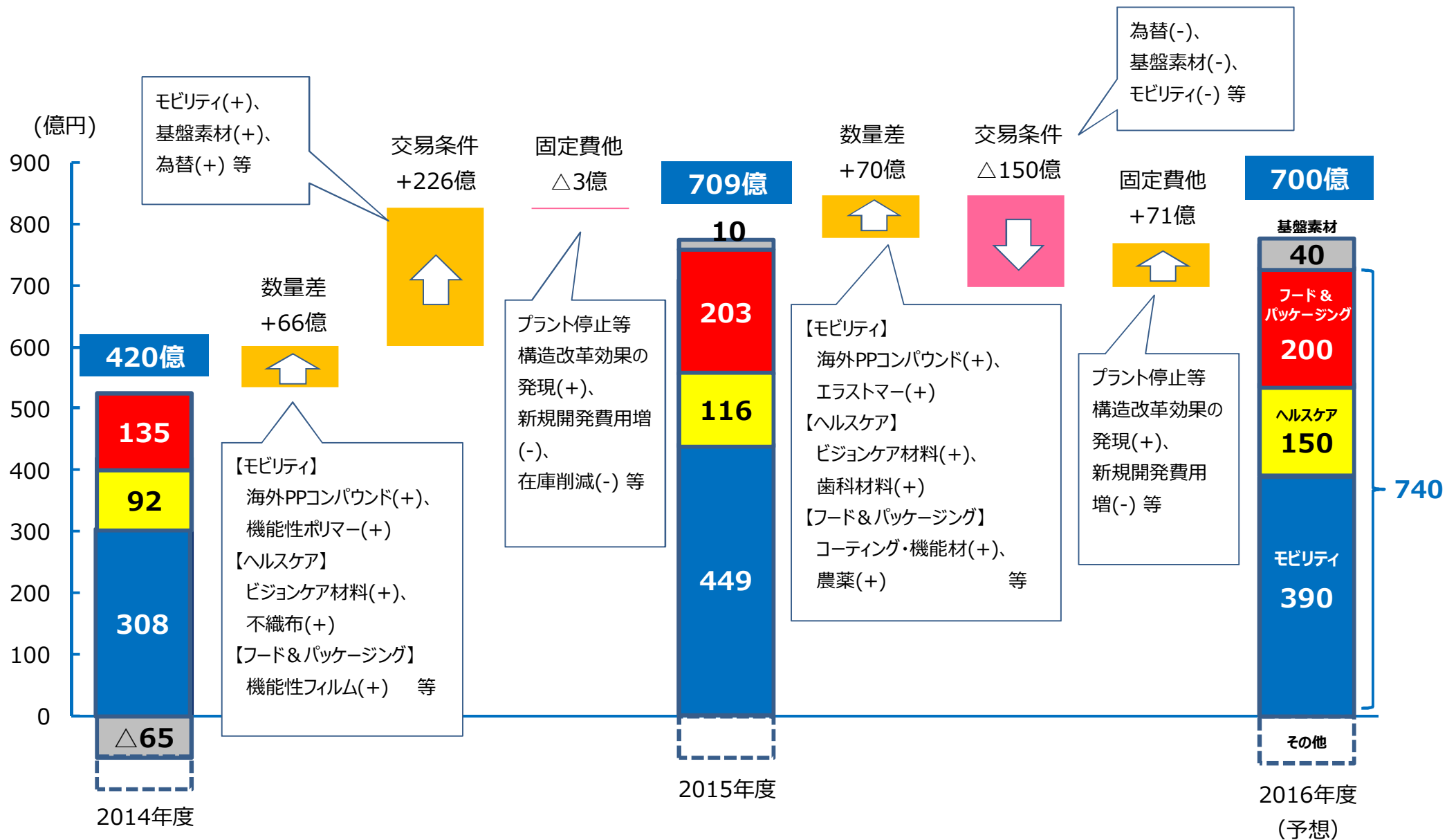
配 当	中間	期末	中間	期末	中間増減	期末増減
		4 円/株	4 円/株	4 円/株	5 円/株	±0 円/株
	通期	8 円/株	通期	9 円/株	通期	+1 円/株

### 3) セグメント別 売上高・営業利益の予想 (対前年決算)

(単位：億円)

セグメント	売上高					営業利益				
	15年度決算		16年度予想		増減 (b) - (a)	15年度決算		16年度予想		増減 (d) - (c)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)		4-9月	年度 (c)	4-9月	年度 (d)	
モビリティ	1,645	3,182	1,550	3,200	18	240	449	190	390	△ 59
ヘルスケア	874	1,611	780	1,600	△ 11	51	116	60	150	34
フード & パッケージング	966	1,952	930	2,000	48	109	203	90	200	△ 3
基盤素材	3,413	6,308	2,550	5,300	△ 1,008	43	10	△ 30	40	30
その他	188	386	190	400	14	△ 29	△ 69	△ 40	△ 80	△ 11
合計	7,086	13,439	6,000	12,500	△ 939	414	709	270	700	△ 9

# 4) 営業利益推移 (14年度決算→15年度決算→16年度予想)

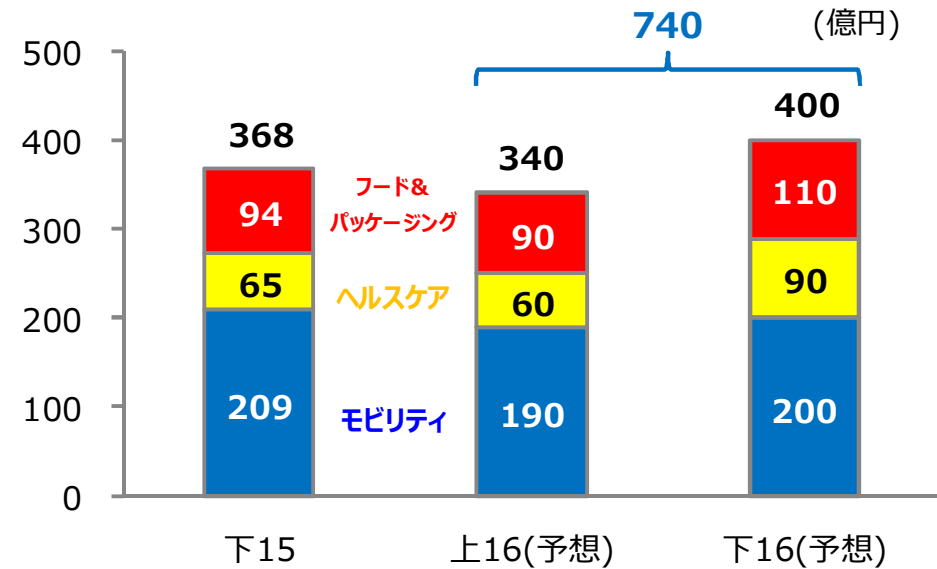




# 5) 事業セグメントの動向 (モビリティ、ヘルスケア 及び フード&パッケージング セグメント)

## <事業環境>

- ◆ 世界景気の回復に伴う需要拡大を捉え、数量成長を見込む一方、ナフサ価格や為替の変動等による交易条件への影響・リスクを織り込む。
- ◆ 新製品開発費、新規プロジェクト費用等、更なる成長基調を示すための取り組みを継続。

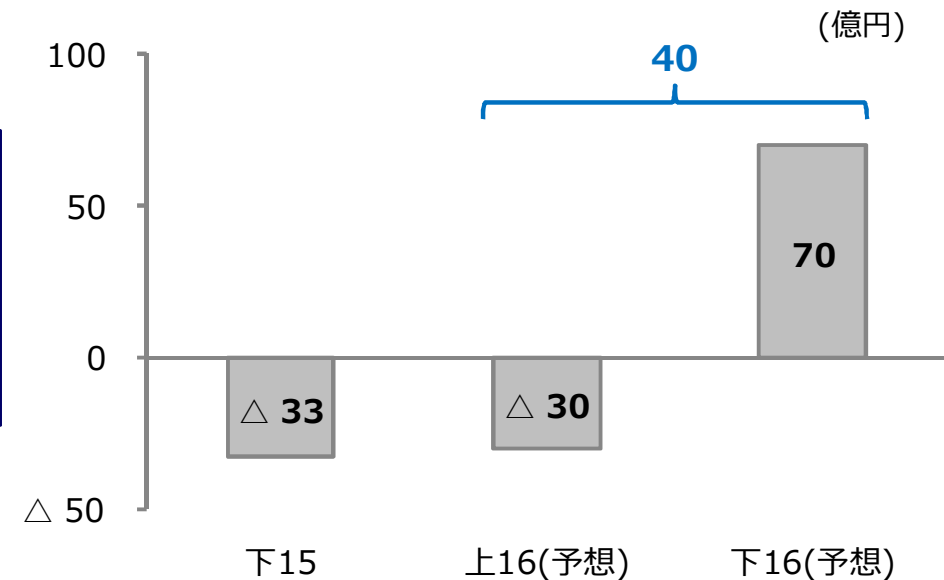


	営業利益の方向感	
	15年度下期 → 16年度上期(予想)	16年度上期(予想) → 16年度下期(予想)
モビリティ	↘ 拡販(+)、交易条件(-) 等	↗ 拡販(+) 等
ヘルスケア	→ 堅調に推移	↗ 拡販(+) 等
フード&パッケージング	→ 拡販(+)、固定費増(-) 等	↗ 拡販(+) 等

# 5) 事業セグメントの動向 (基盤素材セグメント)

## <事業環境>

- ◆ 需要・市況は、足下並みが継続する見通し。
- ◆ 国内石化事業については、内需堅調、設備稼働が高水準で推移する見通し。



## 基盤素材セグメントの内訳

	売上高割合 (%)	営業利益の方向感	
		15年度下期 → 16年度上期(予想)	16年度上期(予想) → 16年度下期(予想)
石化原料 及び ポリオレフィン	60%	↘ ナフサクラッカー一定修差(-)、 取引条件(-) 等	↗ ナフサクラッカー一定修差(+) 等
フェノール、PTA・ PET、工業薬品	35%	→	↗ シンガポールにおける原料調達ネックの 解消(+) 等
ポリウレタン材料	5%	↗ 鹿島TDI停止・大牟田MDI停止(+) 等	↗ 鹿島TDI停止・大牟田MDI停止(+) 等

注) セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値です。

## 6) 営業外損益及び特別損益の内訳

### 営業外損益

(単位：億円)

摘 要	15年度決算		16年度予想		増減 (b)-(a)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	
持分法投資損益	37	△ 22	△ 10	△ 20	2
金融収支	△ 25	△ 26	△ 15	△ 30	△ 4
為替差損益	△ 4	△ 19	—	—	19
その他	△ 10	△ 10	△ 15	△ 30	△ 20
営業外損益 合計	△ 2	△ 77	△ 40	△ 80	△ 3

### 特別損益

(単位：億円)

摘 要	15年度決算		16年度予想		増減 (b)-(a)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	
資産売却益	12	51	—	—	△ 51
事業譲渡益	37	37	—	—	△ 37
特別利益計 (A)	49	88	—	—	△ 88
固定資産処分・売却損	21	56	30	60	4
減損損失	27	241	—	—	△ 241
関連事業損失	2	10	—	—	△ 10
特別損失計 (B)	50	307	30	60	△ 247
特別損益 合計 (A-B)	△ 1	△ 219	△ 30	△ 60	159

# 7) キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

摘要	15年度決算		16年度予想		増減 (b)-(a)
	4-9月	年度 (a)	4-9月	年度 (b)	
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー (A)	867	1,459	380	980	△ 479
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー (B)	△ 127	△ 364	△ 310	△ 680	△ 316
フリーキャッシュ・フロー (A + B)	740	1,095	70	300	△ 795
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 585	△ 790	△ 180	△ 370	420
IV. その他	△ 7	△ 29	—	—	29
現預金等増減	148	276	△ 110	△ 70	△ 346

## 8) 連結経営データ

項 目		15年度決算		16年度予想	
		4-9月	年間	4-9月	年間
為 替 レ ー ト	円/\$	122	120	110	110
国産標準ナフサ価格	円/KL	48,000	42,800	33,000	33,000
設 備 投 資 額	億円	211	434	250	560
(企業買収を除く)	億円	(211)	(434)	(250)	(560)
研 究 開 発 費	億円	157	315	170	340
減 価 償 却 費	億円	253	486	220	460
金 融 収 支	億円	△ 25	△ 26	△ 15	△ 30
期末有利子負債残高	億円	4,916	4,730	4,630	4,500
Net D/Eレシオ	倍	1.00	1.03	1.02	0.92
期 末 従 業 員 数	人	13,626	13,447	13,800	13,700



## 3. 補助資料

---

- 1) 主要製品価格の状況
- 2) セグメントの増減概要（売上高・営業利益）
- 3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳（四半期別）
- 4) セグメント組替
- 5) 主要関係会社の状況
- 6) 財務データ
- 7) 地域別売上高比率
- 8) 2015年度のトピックス

# 1) 主要製品価格の状況

(P E国内、P P国内、P H国内、B P A国内：国内価格改定幅)

年		2013年			2014年			2015年				2016年	
月		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
国産基準 ナフ価格	(円/KL)	65,500	63,900	67,800	72,000	69,900	70,900	66,000	47,000	48,800	47,200	40,900	34,300
P E国内	(円/KG)	+5円 程度	→	+10円 程度	+10円 程度	→	→	→	△30円 程度	→	→	△10円 程度	△10円 程度
P P国内	(円/KG)	+5円 程度	→	+10円 程度	+10円 程度	→	→	→	△30円 程度	→	→	△10円 程度	△10円 程度
P H国内 (フォーマイル価格)	(円/KG)	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→
B Z (*ACP)	(\$/T)	\$1,310	\$1,250	\$1,290	\$1,330	\$1,270	\$1,380	\$1,060	\$650	\$790	\$720	\$610	\$560
B P A国内	(円/KG)	→	→	→	+21円 (3月~)	→	→	→	→	→	→	△30円 (10月~)	→
B Z・B P A市況をベースに都度交渉													
B P A 中国市況	(\$/T)	\$1,740	\$1,660	\$1,630	\$1,660	\$1,670	\$1,910	\$1,620	\$1,430	\$1,390	\$1,060	\$910	\$940
P T A 中国市況	(\$/T)	\$1,050	\$1,080	\$1,020	\$940	\$910	\$980	\$760	\$620	\$720	\$630	\$600	\$570
P X (*ACP)	(\$/T)	\$1,410	\$1,450	\$1,440	\$1,300	\$1,260	\$1,350	\$1,040	\$780	\$930	\$820	\$790	\$720
T D I 中国市況	(\$/T)	\$2,530	\$2,375	\$2,340	\$2,330	\$2,320	\$2,340	\$2,280	\$1,940	\$1,740	\$1,570	\$1,510	\$1,510

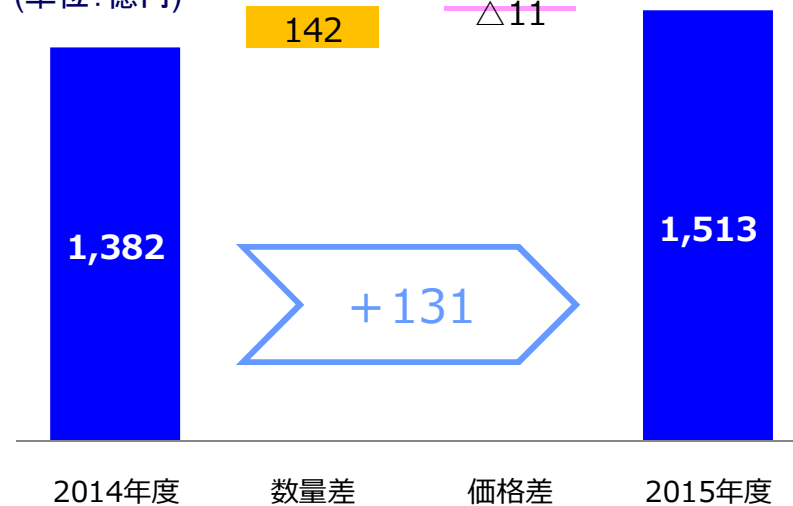
\*ACP アジア圏契約価格



## 2-1) ヘルスケアセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

### 売上高増減 (2015年度 対 2014年度)

(単位: 億円)



**1,513億円 (前年同期比 +131億円)**

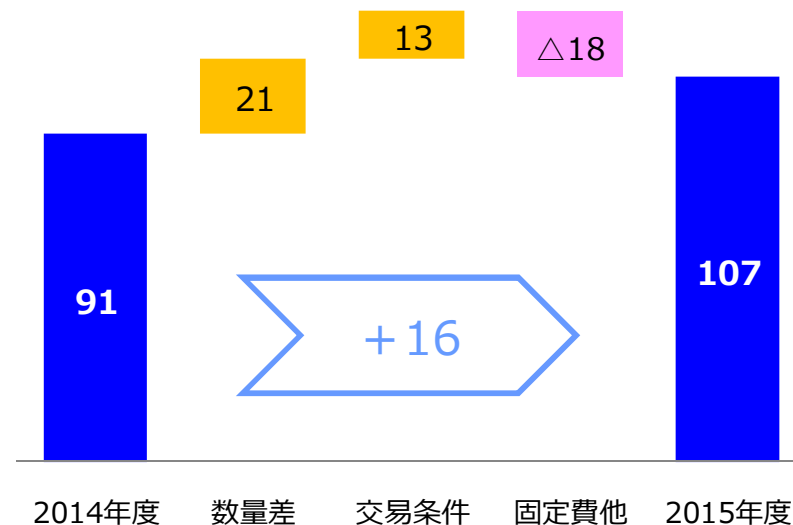
**数量差 +142億円**

- ・メガネレンズ用材料、不織布等の海外需要拡大に伴う拡販。
- ・歯科材料事業の決算期変更。

**価格差 △11億円**

### 営業利益増減 (2015年度 対 2014年度)

(単位: 億円)



**107億円 (前年同期比 +16億円)**

**数量差 +21億円**

メガネレンズ用材料、不織布等の海外需要拡大に伴う拡販。

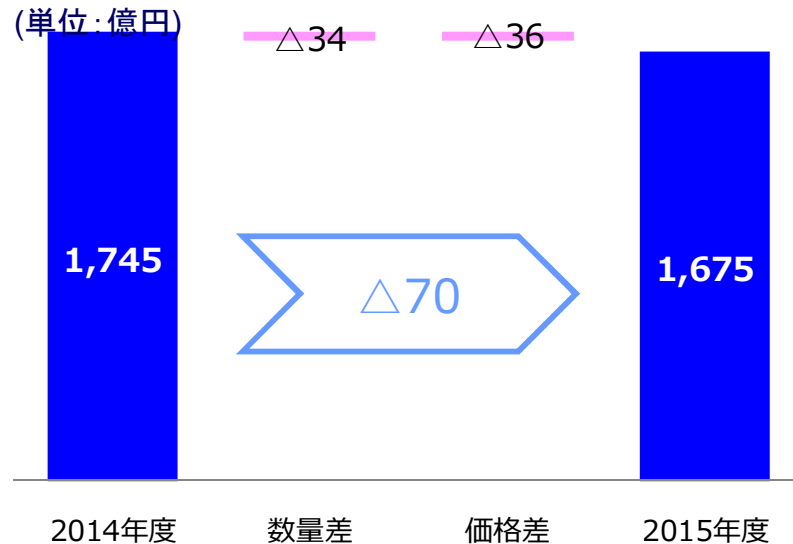
**交易条件 +13億円**

**固定費他 △18億円**

歯科材料事業の決算期変更によるのれん償却費等の増加。

## 2-2) 機能樹脂セグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

### 売上高増減 (2015年度 対 2014年度)



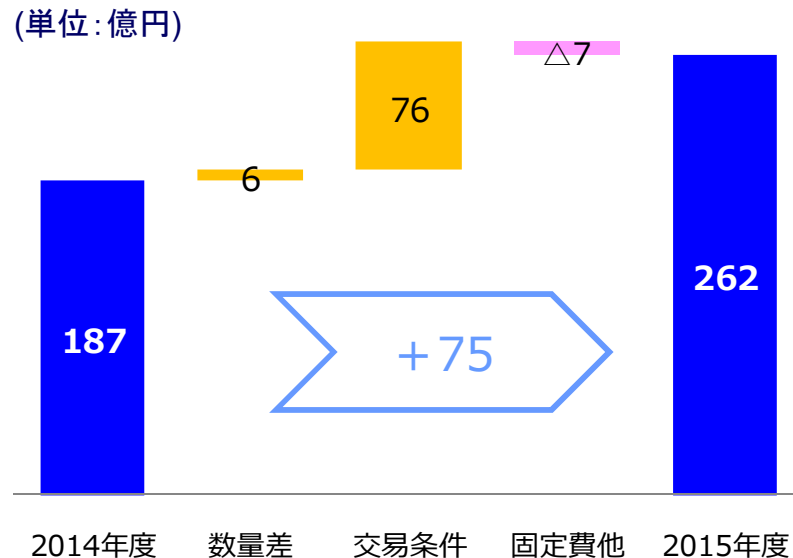
**1,675億円 (前年同期比 △70億円)**

**数量差 △34億円**

- ・定修等の生産減による影響はあるものの、自動車用途を中心とした堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・電子情報関連用途の需要拡大に伴う機能性ポリマーの拡販。

**価格差 △36億円**

### 営業利益増減 (2015年度 対 2014年度)



**262億円 (前年同期比 +75億円)**

**数量差 +6億円**

- ・自動車用途を中心とした堅調なグローバル需要に的確に対応。
- ・電子情報関連用途の需要拡大に伴う機能性ポリマーの拡販。

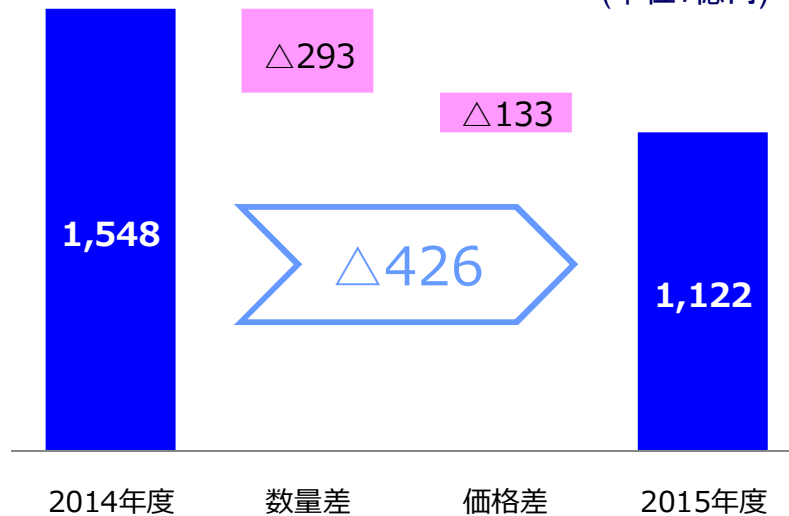
**交易条件 +76億円**  
為替差等。

**固定費他 △7億円**

## 2-3) ウレタンセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

### 売上高増減 (2015年度 対 2014年度)

(単位: 億円)



**1,122億円 (前年同期比 △426億円)**

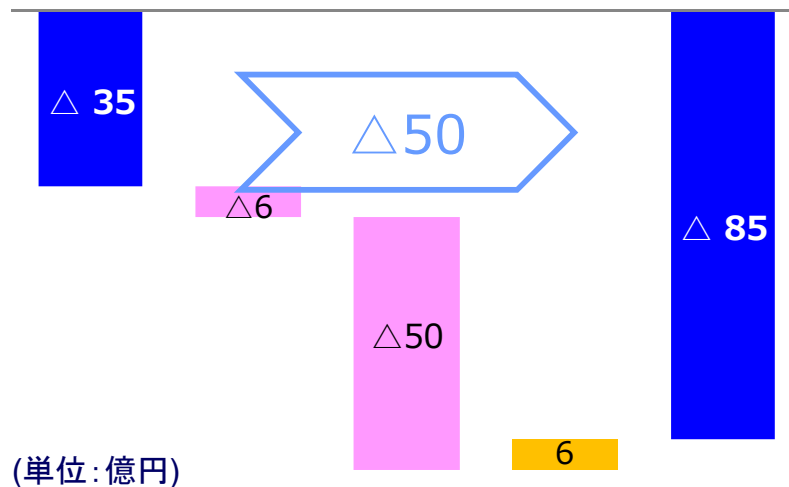
**数量差 △293億円**

ポリウレタン材料分社化影響等。

**価格差 △133億円**

### 営業利益増減 (2015年度 対 2014年度)

2014年度 数量差 交易条件 固定費他 2015年度



**△85億円 (前年同期比 △50億円)**

**数量差 △6億円**

**交易条件 △50億円**

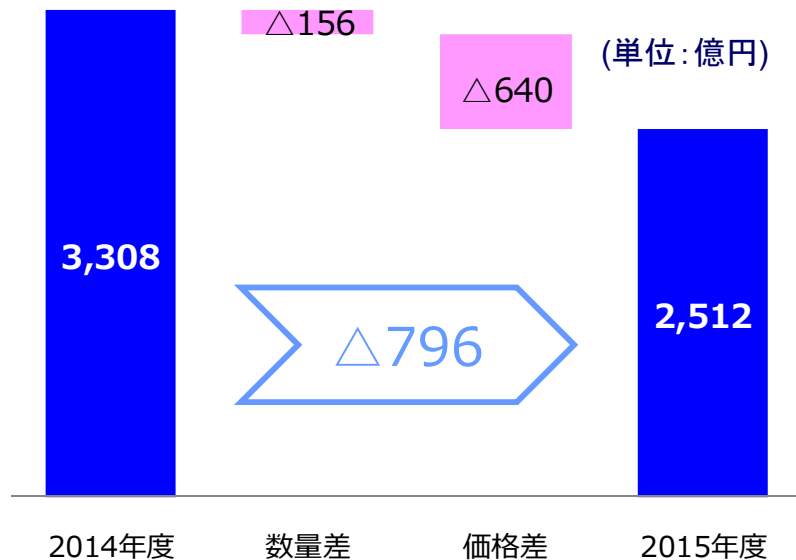
為替差益があるもポリウレタン材料の海外市況下落等により減益。

**固定費他 +6億円**

(単位: 億円)

## 2-4) 基礎化学品セグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

### 売上高増減 (2015年度 対 2014年度)



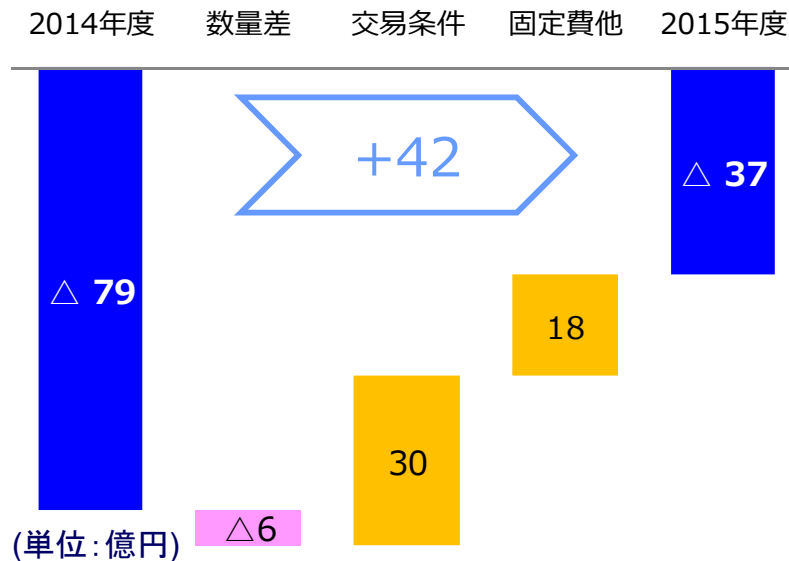
**2,512億円 (前年同期比 △796億円)**

数量差 △156億円

価格差 △640億円

原油価格下落に伴う市況価格下落の影響等。

### 営業利益増減 (2015年度 対 2014年度)



**△37億円 (前年同期比 +42億円)**

数量差 △6億円

取引条件 +30億円

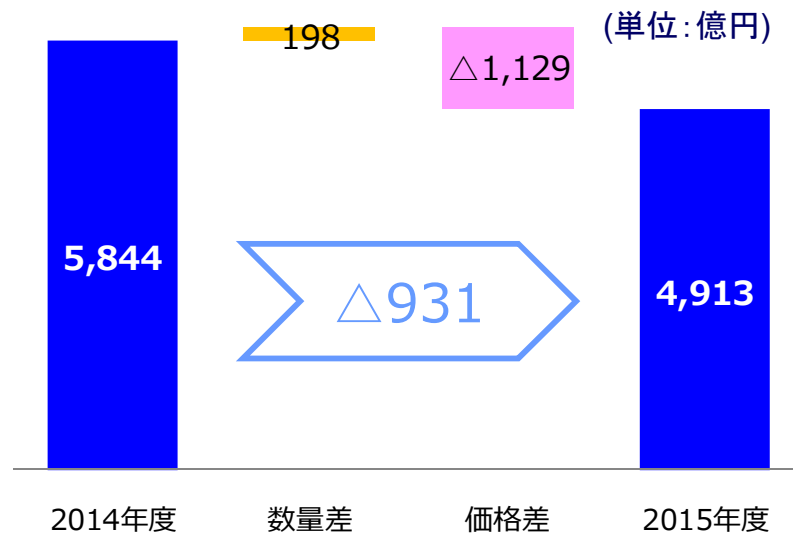
市況等。

固定費他 +18億円

合理化等。

## 2-5) 石化セグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

### 売上高増減 (2015年度 対 2014年度)



**4,913億円 (前年同期比  $\Delta$ 931億円)**

**数量差 +198億円**

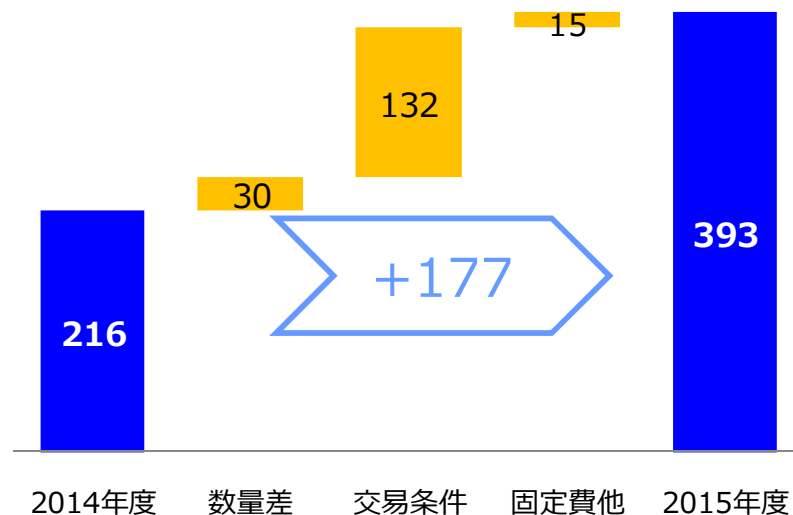
海外の自動車向けPPコンパウンドの拡販等。

**価格差  $\Delta$ 1,129億円**

原油価格下落に伴う製品価格への影響等。

### 営業利益増減 (2015年度 対 2014年度)

(単位: 億円)



**393億円 (前年同期比 +177億円)**

**数量差 +30億円**

海外の自動車向けPPコンパウンドの拡販等。

**交易条件 +132億円**

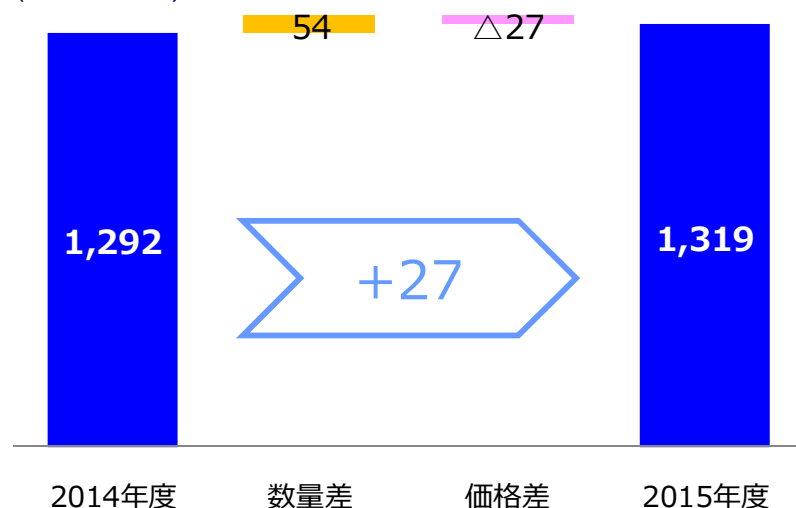
設備稼働率の改善等。

**固定費他 +15億円**

## 2-6) フード&パッケージングセグメントの増減概要 (売上高・営業利益)

### 売上高増減 (2015年度 対 2014年度)

(単位: 億円)



**1,319億円 (前年同期比 +27億円)**

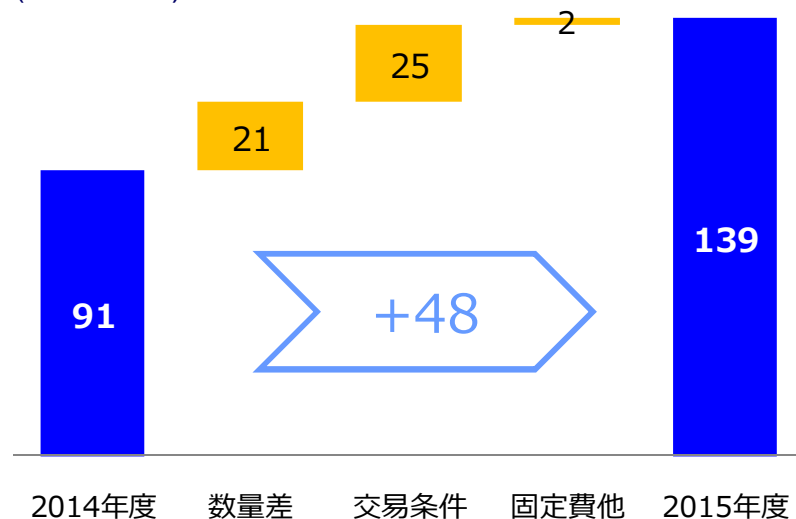
**数量差 +54億円**

- ・機能性フィルム・シートの、高付加価値分野における需要の拡大及び新製品の拡販。
- ・農薬の増販。

**価格差 △27億円**

### 営業利益増減 (2015年度 対 2014年度)

(単位: 億円)



**139億円 (前年同期比 +48億円)**

**数量差 +21億円**

機能性フィルム・シート及び農薬の拡販等。

**交易条件 +25億円**

為替差等。

**固定費他 +2億円**

### 3) セグメント別 売上高・営業利益の内訳 (四半期別)

#### 売上高推移

セグメント	14年度				15年度			
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
ヘルスケア	342	342	340	358	465	356	356	336
機能樹脂	426	431	427	461	464	401	405	405
ウレタン	357	393	413	385	385	247	252	238
基礎化学品	856	888	802	762	748	666	590	508
石化	1,517	1,423	1,489	1,415	1,310	1,217	1,217	1,169
フード&パッケージング	307	307	321	357	328	311	320	360
その他	87	84	100	111	91	97	92	105
合計	3,892	3,868	3,892	3,849	3,791	3,295	3,232	3,121

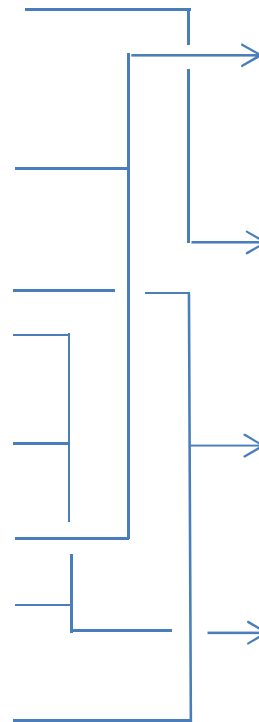
#### 営業利益推移

セグメント	14年度				15年度			
	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
ヘルスケア	25	20	15	31	19	27	31	30
機能樹脂	39	32	46	70	76	63	66	57
ウレタン	△ 22	△ 13	7	△ 7	△ 17	△ 16	△ 25	△ 27
基礎化学品	△ 31	△ 18	△ 12	△ 18	10	0	△ 19	△ 28
石化	75	50	70	21	108	96	89	100
フード&パッケージング	31	22	23	15	47	31	30	31
その他	△ 13	△ 11	△ 8	△ 19	△ 16	△ 14	△ 22	△ 18
合計	104	82	141	93	227	187	150	145

# 4) セグメント組替

(単位：億円)

15年度決算 組替前		
セグメント	売上高	営業利益
ヘルスケア	1,513	107
機能樹脂	1,675	262
ウレタン	1,122	△ 85
基礎化学品	2,512	△ 37
石化	4,913	393
フード & パッケージング	1,319	139
その他	385	△ 70
合計	13,439	709



15年度決算 組替後			
セグメント	事業分野	売上高	営業利益
モビリティ	エラストマー、 機能性化合物、 機能性ポリマー、 海外PP化合物	3,182	449
ヘルスケア	ビジョンケア材料、 パーソナルケア材料、 不織布、 歯科材料	1,611	116
フード & パッケージング	コーティング・機能材、 機能性フィルム・シート、 農薬	1,952	203
基盤素材	フェノール、PTA・PET、 工業薬品、石化原料、 ポリオレフィン、ライセンス、 ポリウレタン材料	6,308	10
その他	-	386	△ 69
合計	-	13,439	709



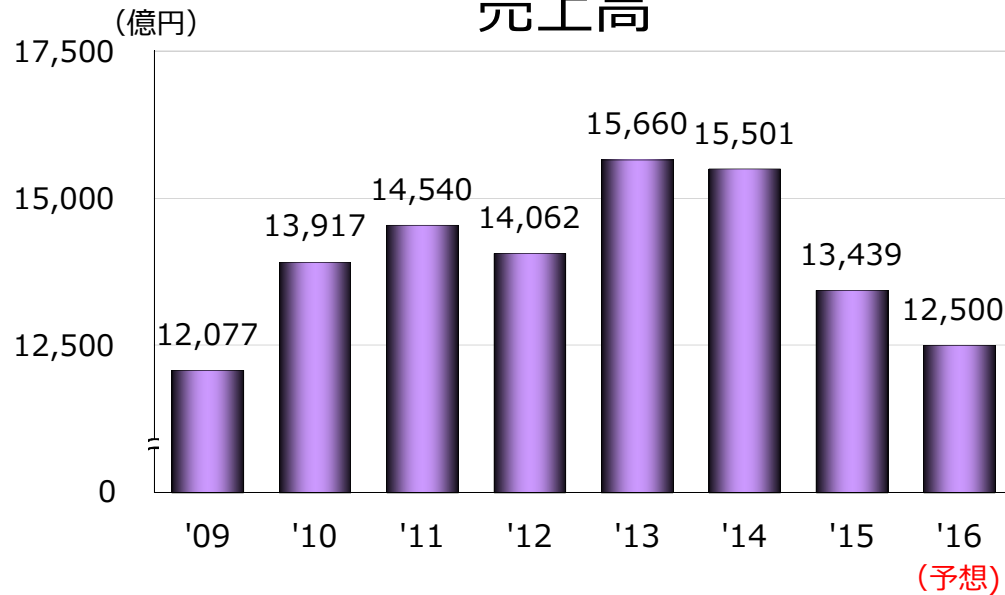
## 5) 主要関係会社の状況

項目	当社シェア	売上規模	営業利益	
		(15年度)	15年度	16年度予想 ※
連結子会社	%	億円		
プライムポリマー	65.0	2,600	黒字	→ 交易条件(-)
アドバンスド・コンポジット	61.8	1,100	黒字	→ 交易条件(-)
三井フェノールズ`シンガポール	95.0	400	赤字	→
三井エラストマーズ`シンガポール	100.0	500	黒字	→ 交易条件(-)
三井化学東セロ	100.0	800	黒字	→
三井化学アグロ	100.0	500	黒字	→
持分法適用会社				
三井・デュポンポリケミカル	50.0	400	黒字	→
三井・デュポンフロケミカル	50.0	300	黒字	→
上海中石化三井化工	50.0	300	赤字	→
サイアム三井PTA	50.0	700	赤字	→

※ 営業利益：→は、対15年度5億円未満の増減。

# 6) 財務データ

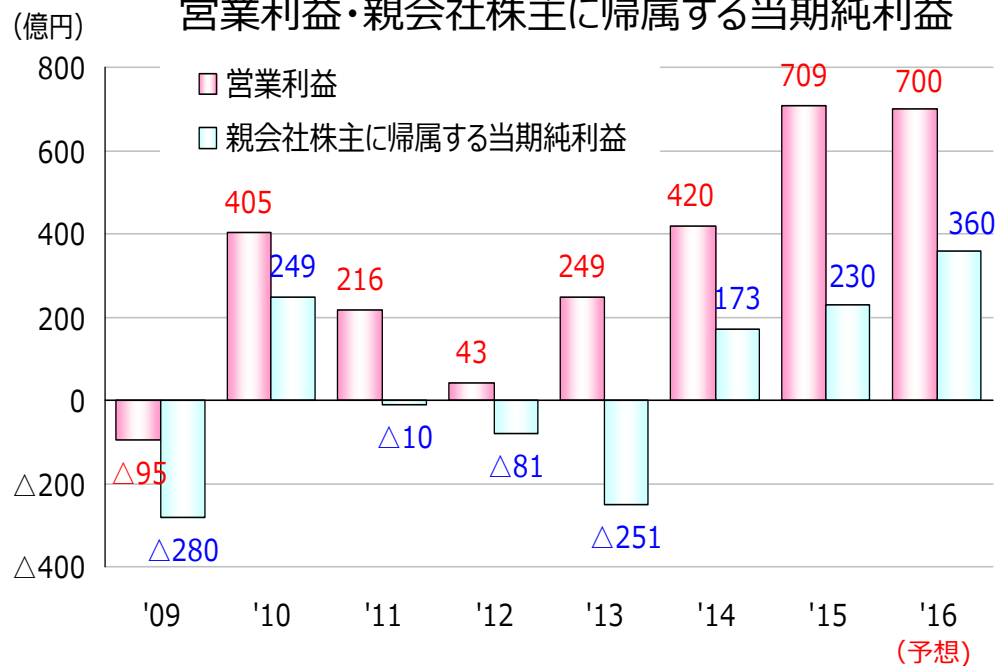
## 売上高



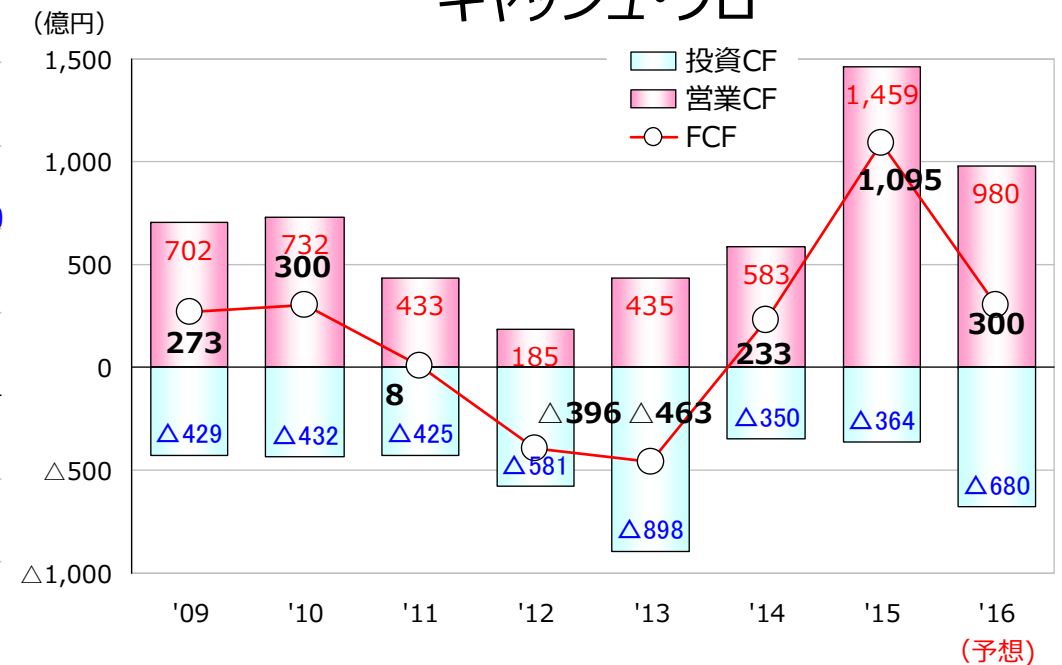
## 総資産



## 営業利益・親会社株主に帰属する当期純利益

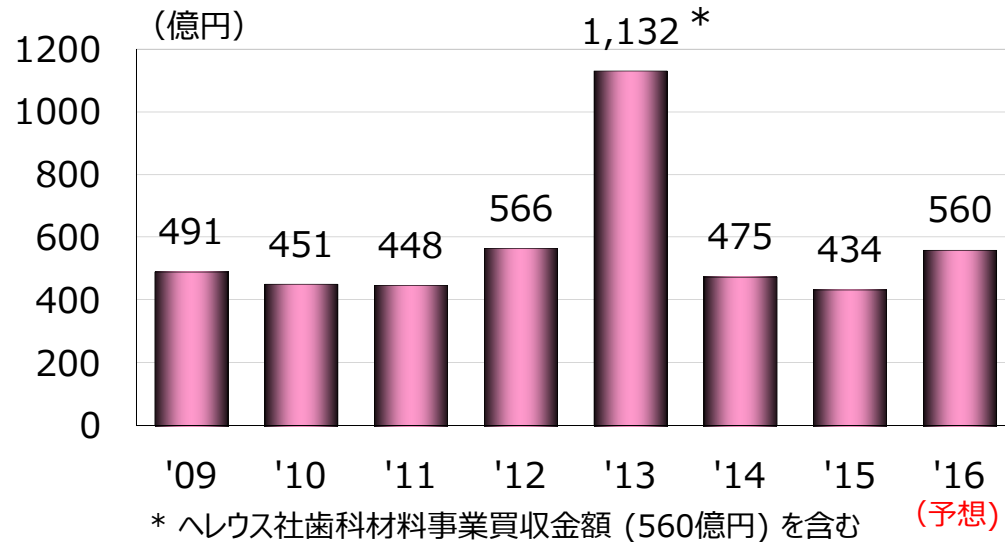


## キャッシュ・フロー

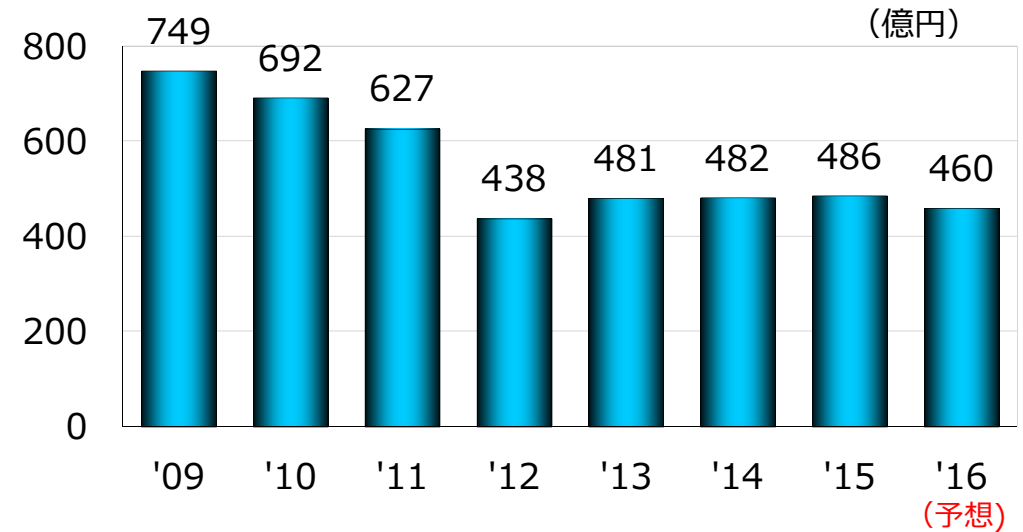


# 6) 財務データ

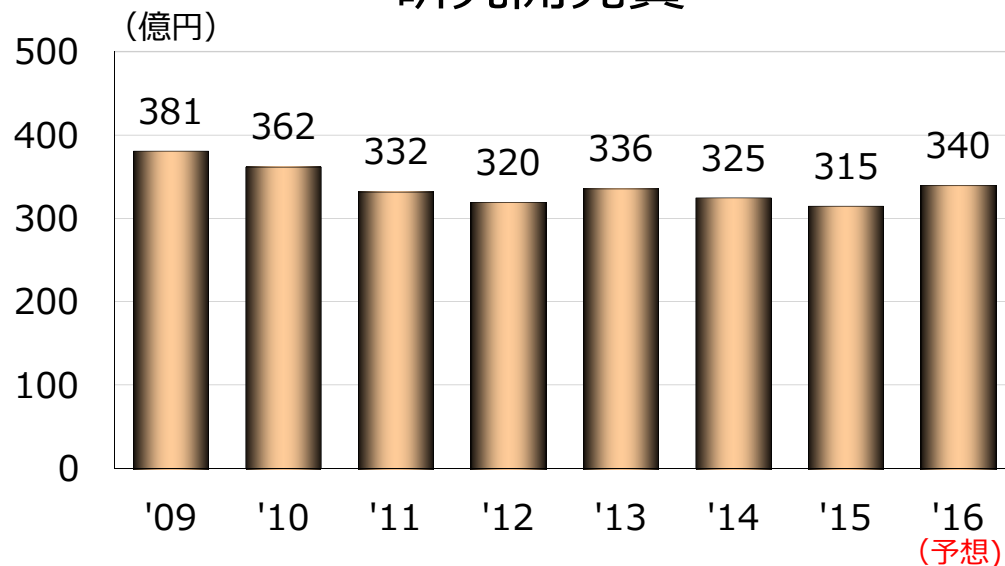
## 設備投資額



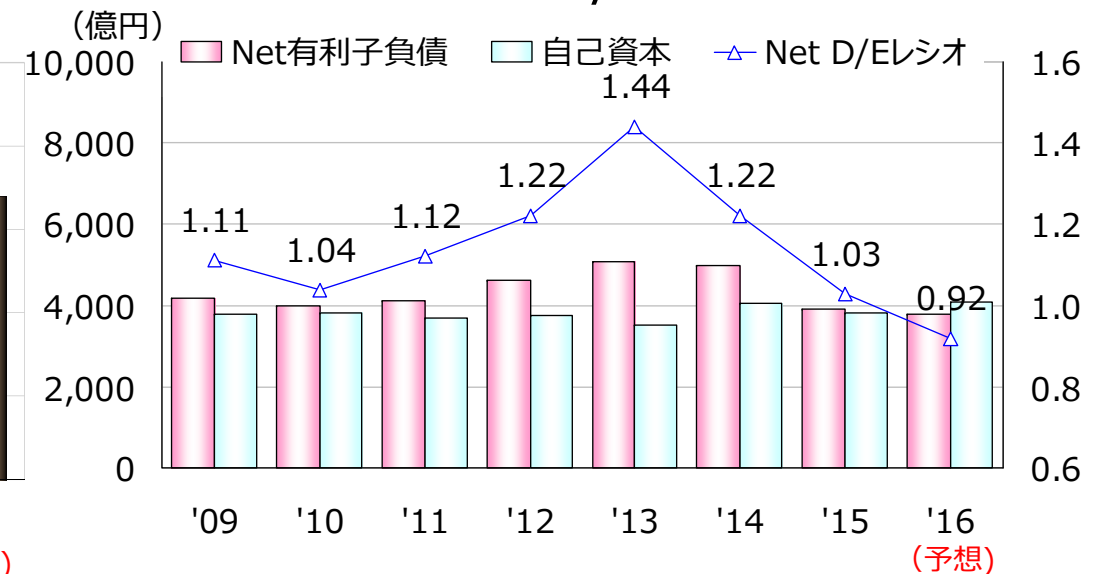
## 減価償却費



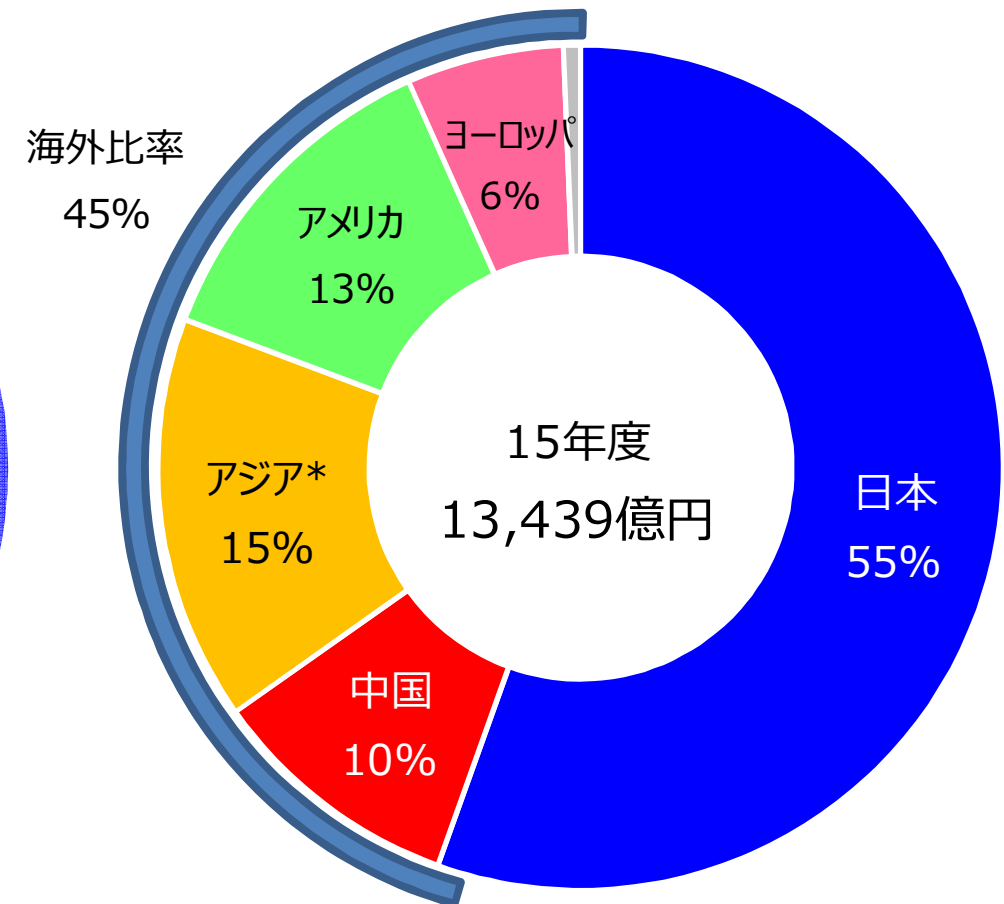
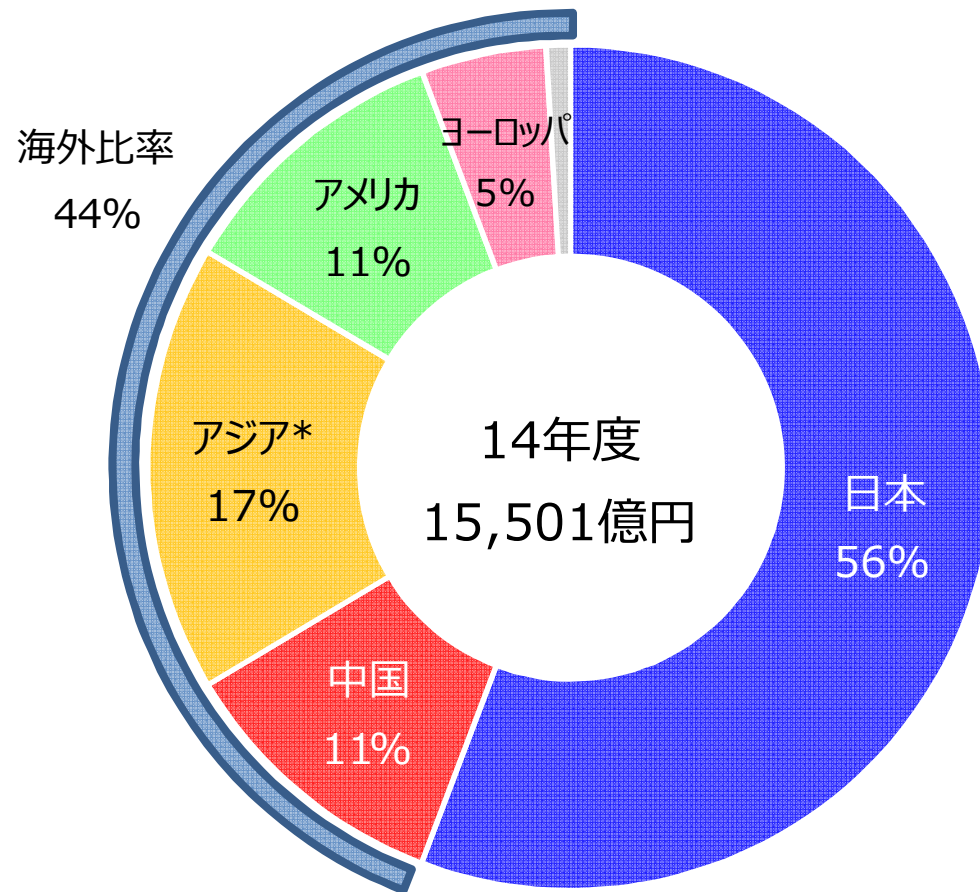
## 研究開発費



## Net D/Eレシオ



# 7) 地域別売上高比率



\* アジア：日本及び中国を除く

## 8) 2015年度のトピックス

### <トピックス>

- ・大牟田工場にて新規ポリウレタン材料の新プラント建設着工 (15年4月)  
(特殊イソシアネートFORTIMO®及びSTABIO®製造設備、2千トン/年、16年8月営業運転開始予定)
- ・Mitsui Chemicals & SKC Polyurethanes Inc. 営業開始 (15年7月)
- ・タイにおける通気性フィルム製造設備の増設工事着工 (15年11月)  
(4,200トン/年：17年1月営業運転開始予定)
- ・Whole You™ ブランドとして初のフルデンチャー(総入れ歯) 及び  
閉塞性睡眠時無呼吸症候群(OSAS)向けマウスピースの新製品を発売 (15年11月)
- ・台湾セントロニック社子会社に出資 (15年12月)  
(金属樹脂一体成型品「ポリメタック®」の事業開発を促進)
- ・三井化学アグロ タイSotus社の株式を追加取得 (16年1月)
- ・インドにおけるバイオポリオールプラント営業運転開始 (8千トン/年、16年1月)
- ・世界初のXDI大型プラント、大牟田工場にて営業運転開始 (5千トン/年、16年3月)
- ・三井化学アグロ 新規水稲用殺菌剤「トルプロカルブ剤」の販売開始 (16年3月)
- ・鹿島工場 TDIプラント停止 (11.7万トン/年、16年3月)



**Mitsui Chemicals**

新たな顧客価値を創造し、事業活動を通じて、  
社会課題を解決する